



はばたけ! 有年っ子

赤穂市立有年小学校
赤穂市西有年2853番地
TEL 0791-49-2081
発行者 西村 博子

有年っ子40人の笑顔があふれています!

新学期が始まって、約2週間。山の木々も校庭の桜も新緑に変わり、青空輝くさわやかな季節を迎えました。新しい学年にも慣れ、学習も本格的に進み出し、有年っ子たちは元気もやる気もいっぱいです。かわいい5名の1年生を迎え、毎日笑顔あふれる有年小学校です。今月の生活目標は「3つの約束を守ろう!」です。「3つの約束」とは、

- すすんであいさつをしよう
- ろうかやかいだんをすずかにあるこう
- そうじはだまってがんばろう

です。この「3つの約束」は、有年小学校で永く取り組んでいるもので、有年っ子達も、『良き伝統を引き継いでいこう!』と心がけて取り組んでいます。

学校では、引き続き感染症予防対策をしっかりと行いながら、子ども達の学びを充実させていきます。ご理解・ご支援を賜りますよう、お願いいたします。



↑【昼休みの楽しい時間】
学年の枠を越えて仲良しです!



↑【全校一斉下校】
毎日6年生の一言が楽しみです!

教職員の働き方改革（勤務時間適正化）について

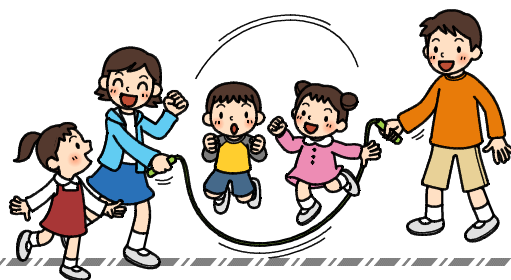
兵庫県教育委員会では、教職員が慢性的なオーバーワークを解消し、心の通い合う教育活動を推進するために、全県で勤務時間の適正化を進めており、本校もその推進校となっています。

本校では、勤務時間適正化の取組として、子ども達と向き合う時間を確保するために業務の効率化を進めています。

まず、本校教職員の勤務時間は8時から16時30分です。勤務時間外でお電話いただいた場合、教職員が対応できない場合もあります。

また、毎週水曜日を定時退勤日に設定し、遅くとも18時までには退勤することとしています。

教職員が心身共に健康で、心にゆとりをもって笑顔で子ども達と向き合えるよう、皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



地域とともにある学校をめざして ～コミュニティスクール6年目の取組について～

今年度、創立150周年を迎える有年小学校は、「コミュニティスクール」となって6年目となりました。地域の皆様にあたたかく見守っていただき、有年っ子達は毎日楽しく学校生活、地域生活を送ることができています。

「コミュニティスクール」とは、学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させる取組のある学校体制のことで、一緒に協働しながら子ども達の豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みのことです。

この取組を推進するために、学校運営の基本方針を承認し、学校運営や教育活動について意見を述べることができる組織が、「学校運営協議会」です。

今年度も、4月28日（金）に第1回学校運営協議会を開催する予定です。

有年小学校の学校運営協議会は、各学期に1回定例会議を開催し、小規模校のよさを踏まえた上で、さまざまな教育課題について熟議を進め、「地域とともにある学校づくり」を推進します。



小規模校である本校は、学校適正化に向けた学校統廃合が課題となっています。学校統廃合と聞くと、「小規模校をなくす」と捉えられがちですが、決してそうではありません。学校統廃合は、学校適正化のために行う方法の一つです。

本来、学校適正化は、児童の教育条件をより良くする目的で行うものです。

有年小学校は、学校統廃合をせず、小規模校の良さを活かした学校づくりを進めていきます。そのためには、学校だけではなく、保護者・地域の皆様のお力が不可欠です。

幅広い地域の住民の皆様のご参画を得て、地域全体で子ども達の学びや成長を支えるとともに、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」をめざして、連携・協働して活動したいと考えています。

ぜひ、ご支援・ご協力いただきますよう、お願いいたします。

